

2019年（令和2年度）
三重県教員採用試験 教養試験の出題例

【教育原理】

（学習指導要領）

次の文章は、「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」（平成28年12月21日中央教育審議会）の「第5章何ができるようになるか－育成を目指す資質・能力－」「4. 教科等を越えた全ての学習の基盤として育まれ活用される資質・能力」の一部である。（1）～（4）にあてはまる語句を、語群①～⑨の中からそれぞれ一つ選びなさい。

・情報活用能力とは、世の中の様々な事象を情報とその（1）として捉えて把握し、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり（2）を形成したりしていくために必要な資質・能力のことである。

・将来の予測が難しい社会においては、情報や情報技術を受け身で捉えるのではなく、手段として活用していく力が求められる。未来を拓いていく子供たちには、情報を（3）に捉えながら、何が重要かを（3）に考え、見いだした情報を活用しながら他者と協働し、（4）の創造に挑んでいくことがますます重要になってくる。

- ①豊かな未来
- ②主体的
- ③付加価値
- ④結び付き
- ⑤他者との合意
- ⑥新たな価値
- ⑦自分の考え
- ⑧客観的
- ⑨科学技術

2019年（令和2年度）
三重県教員採用試験 教養試験の出題例

【教育史】

（日本教育史）

近代日本の教育制度に関する次のa～dの出来事を起こった順に並べたときに正しいものを、①～⑥の中から一つ選びなさい。

a. 学校令公布 b. 教育勅語発布 c. 学制公布 d. 教育令制定

- ① a → d → c → b
- ② b → c → d → a
- ③ a → d → b → c
- ④ c → a → b → d
- ⑤ b → c → a → d
- ⑥ c → d → a → b

2019年（令和2年度）
三重県教員採用試験 教養試験の出題例

【教育時事】

次の文章は、「第3期教育振興基本計画」（平成30年6月15日閣議決定）の「IV. 今後の教育政策に関する基本的な方針」の一部である。（1）～（2）にあてはまる語句を、語群①～⑥の中からそれぞれ一つ選びなさい。

・本計画においては、前述の生涯にわたる「可能性」と「チャンス」の最大化に向けた視点と、教育政策を推進するための基盤に着目し、以下の五つの方針により取組を整理する。

1. 夢と（1）を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育成する
2. 社会の（2）的な発展を牽引するための多様な力を育成する
3. 生涯学び、活躍できる環境を整える
4. 誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築する
5. 教育政策推進のための基盤を整備する

- ①意欲
- ②持続
- ③志
- ④飛躍
- ⑤将来
- ⑥希望

2019年（令和2年度）
三重県教員採用試験 教養試験の出題例

【人文科学】

（国語 日本文学）

次の作品名と作者名の組み合わせとして正しいものを、①～⑤の中から一つ選びなさい。

	作品名	作者名
①	舞姫	芥川龍之介
②	檸檬	夏目漱石
③	夢十夜	森鷗外
④	葉桜と魔笛	太宰治
⑤	羅生門	梶井基次郎

2019年（令和2年度）
三重県教員採用試験 教養試験の出題例

【社会科学】

（地理 地形）

次の文章は、「カルスト地形」に関する記述である。（ ）にあてはまる語句として最も適切なものを、①～⑤の中から一つ選びなさい。

石灰岩層からなる地域では、地表に（ ）とよばれるくぼみが多数できる特異な地形が生じ、地下には鍾乳洞ができることがある。これらの独特な地形はカルスト地形と総称される。

- ①カール
- ②ドリーネ
- ③タワーカルスト
- ④U字谷
- ⑤ワジ

2019年（令和2年度）
三重県教員採用試験 教養試験の出題例

【自然科学】

（数学 関数）

2次関数のグラフが3点A（-1， -3）， B（2， 0）， C（3， -7）を通るとき， その2次関数は， $y = -（ア）x^2 + （イ）x + （ウ）$ である。（ア）～（ウ）に入る数字として正しいものを答えなさい。

2019年（令和2年度）
三重県教員採用試験 教養試験の出題例

【解答】

教育原理：④、⑦、②、⑥

教育時事：⑦、②

教育史：⑥

社会科学：④

人文科学：②

自然科学：2, 3, 2